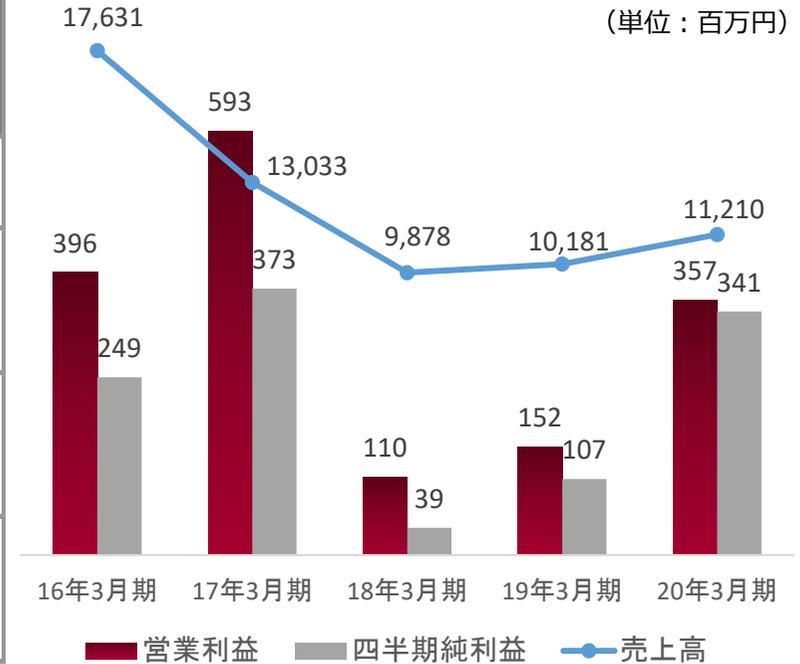


アルファグループ株式会社

2020年3月期 第2四半期決算説明資料

2020年3月期 第2四半期決算実績

	2020年3月期 第2四半期累計 実績	2020年3月期 第2四半期累計 実績	対前年実績増減額/率	
売上高	10,181	11,210	1,029	10.1%
営業利益 (利益率%)	152 (1.5%)	357 (3.2%)	205	134.0%
経常利益 (利益率%)	218 (2.1%)	472 (4.2%)	254	116.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (利益率%)	107 (1.1%)	341 (3.0%)	234	219.0%

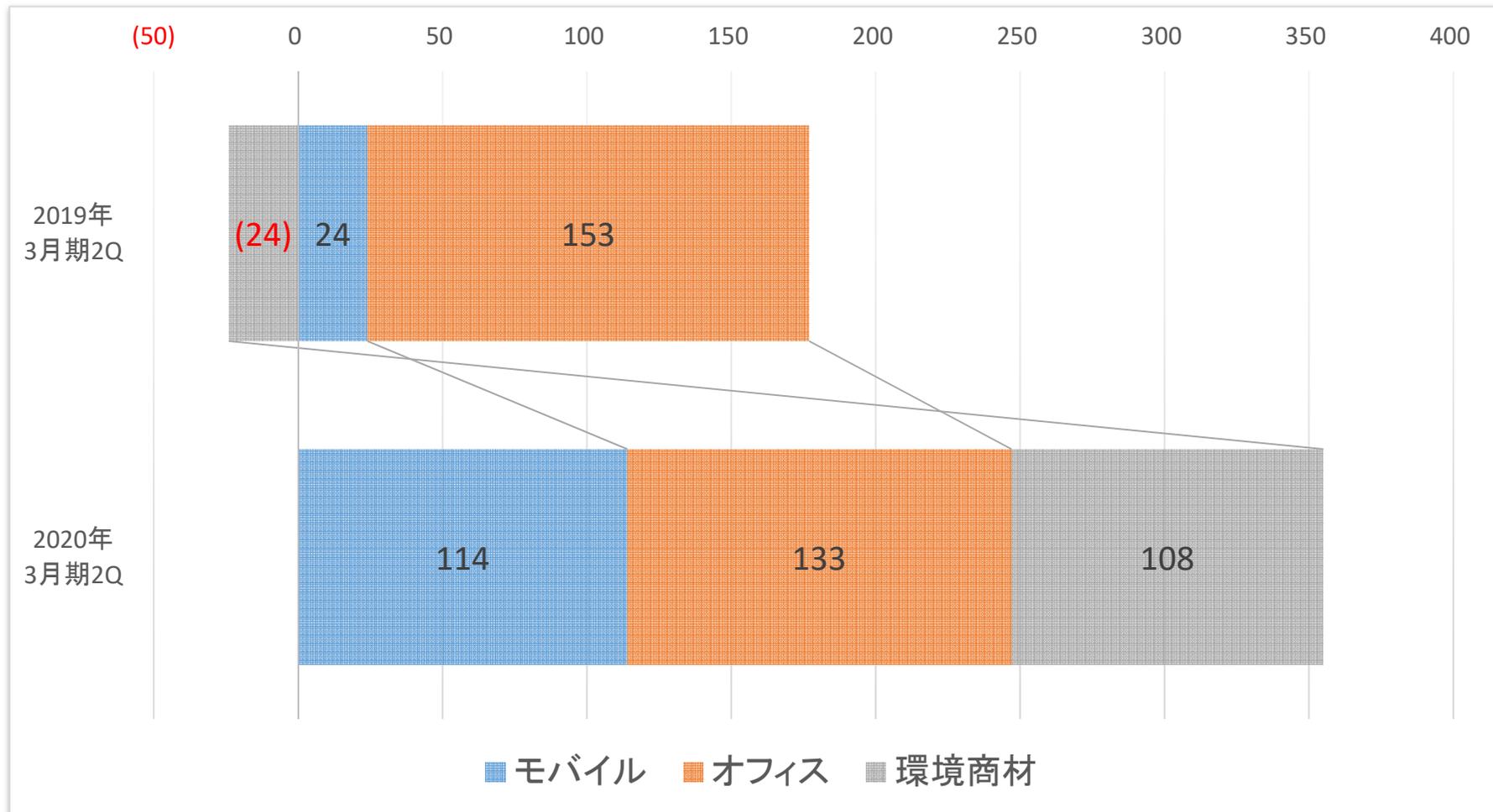


以下の事由により、増収増益。

- ・モバイル事業において、消費税増税や新料金プラン導入前の駆け込み需要等の影響により、上半期における販売台数が増加したため、売上高以下が増加。
- ・環境商材事業において、太陽光発電設備の売却に関する契約について一定の場合には売却額を買主に返金する旨の定めがあったために返金相当額の引当金を計上していたところ、契約の諸条件の全面的な解除により返金の定めが撤廃されたため、引当金の戻入が発生し、営業利益以下が増加。

実績：セグメント利益

(単位：百万円)



セグメント総括

モバイル

電気通信事業法改正に対応した新料金プランを各通信事業者が打ち出したことなどによる市場の変動に対応するため、通信端末以外の各種商材の展開にも積極的に注力。また、10月1日付けの消費税増税や新料金プラン導入を前にした駆け込み需要の影響等により、販売台数は増加。さらに、アクセサリショップについて出店や採用のコストが抑えられたこともあり、前期比では増収増益という結果に。

TOPIC:「SmaPla」譲渡

一定規模の販売網が構築されたものの、経営資源の選択と集中のため、スマートフォンアクセサリショップを運営する株式会社インチャージの株式を譲渡



オフィスサプライ

二拠点体制となった自社保有のコールセンターの活用により、引き続き「カウネット」の新規顧客獲得と既存登録顧客への継続利用の促進に注力。また、新たな取り組みとして、従業員数500名超の規模の法人顧客に対して、間接材一括購入システムである「べんりねっと」の導入提案を積極的に展開。一方で、当社グループ内での共通経費の負担割合変更等により、前年同期比では売上高は微増、営業利益は減少という結果に。

環境商材

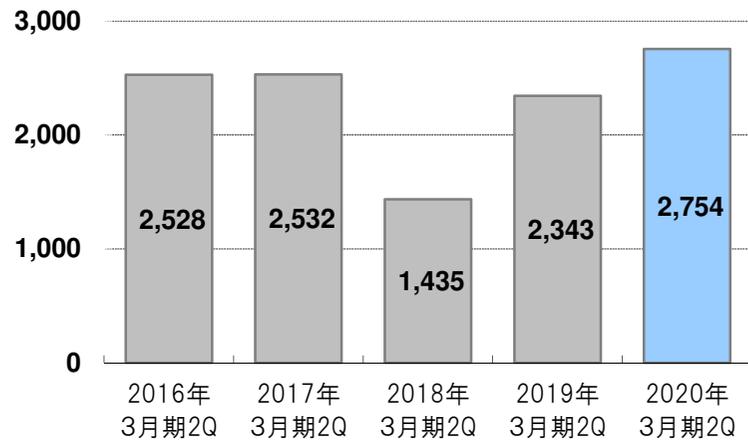
主に病院や介護施設をターゲットとしてLED照明機器の販売・レンタルの提案を数期にわたり継続したことにより、継続収益の蓄積に加えて医療法人を中心とする顧客基盤が確立されたため、新規のLED導入提案と並行して、既存顧客に対して提案可能な経費節減や職場環境の改善等に繋がる商材の開拓にも注力。また、太陽光発電施設の転売に関して引当金の戻入が発生したため、前年同期比では増収増益という結果に。



財務状況

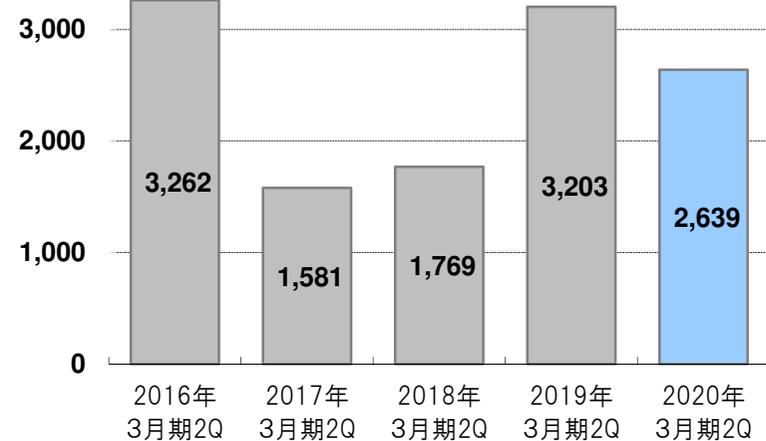
現金および預金

(単位：百万円)

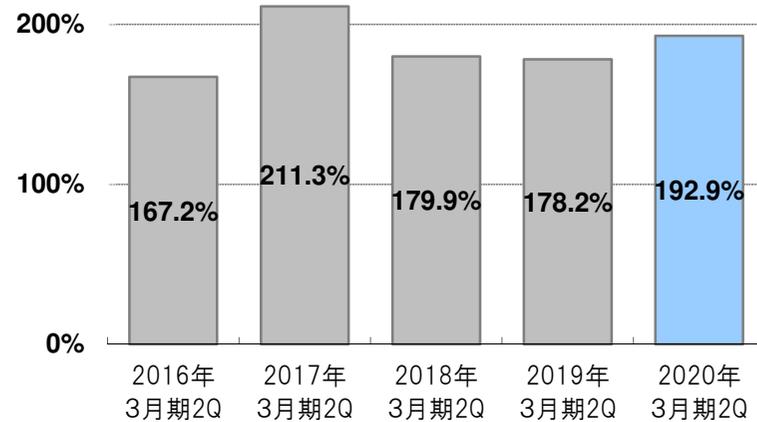


借入金

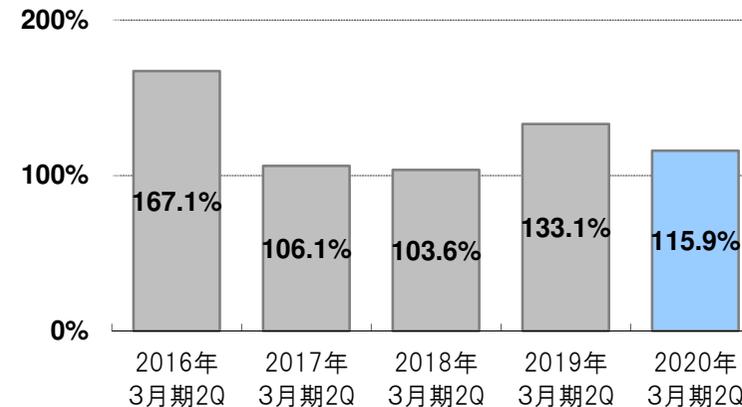
(単位：百万円)



流動比率

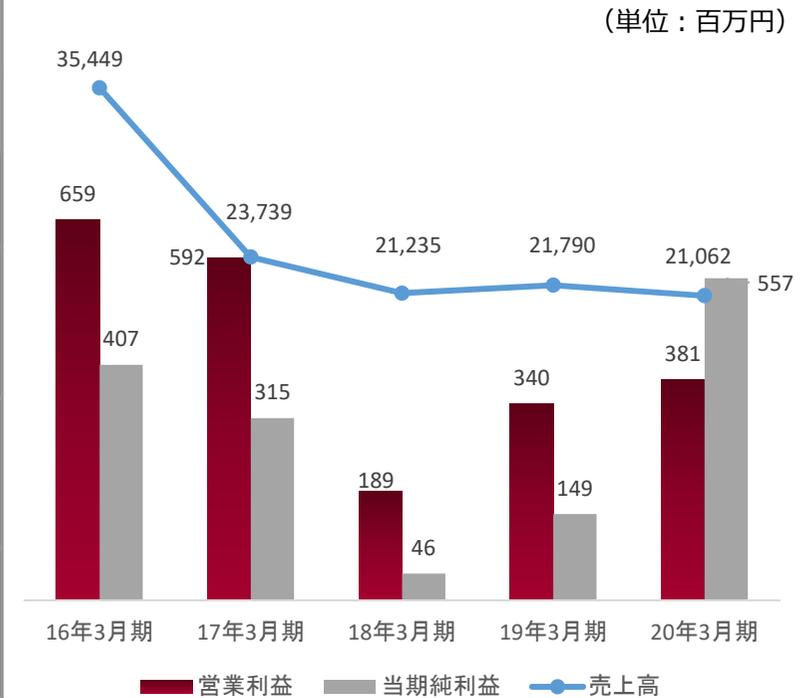


負債比率



平成31年3月期 通期業績予想

	2019年3月期 実績	2020年3月期 通期業績予想 (11月6日公表)	対前年実績増減額/率	
売上高	21,790	21,062	▲ 728	▲ 3.3%
営業利益 (利益率%)	340 (1.6%)	381 (1.8%)	41	12.1%
経常利益 (利益率%)	498 (2.3%)	576 (2.7%)	78	15.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (利益率%)	149 (0.7%)	557 (2.6%)	408	273.8%



- ①通信料金と端末代金の完全分離等を内容とする電気通信事業法の改正の市場へのインパクトにより、端末の販売台数が減少の見込み。また、譲渡後のアクセサリ販売分の売上高も減少。
- ②引当金の戻入発生により135百万円の営業利益が発生したこと、また子会社株式の譲渡により関係会社株式売却益として233百万円を特別利益に計上する見込みであること。
- これら要因により、前期と比較して、売上高は減少の一方で、各段階利益は増加の予想。

企業理念

『人に、よりよく』

本資料に記載されている当社の計画、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料作成時において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内での判断に基づくものです。

しかしながら、現実には通常予測し得ないような特別事情の発生または結果の発生等により、本資料記載の計画とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆さまにとって重要と考えられるような情報の積極的な開示に努めて参りますが、本資料の計画のみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられますようお願いいたします。

問い合わせ先： 経営企画 I R 担当 03-5469-7302